

基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型	接続
つ								
ぬ								
意味								
たり								
り								
意味								

「つ」と「ぬ」の違い

- ・ つ =
- ・ ぬ =

強意の用法

- ・
- ・

基本問題

- (1) かしらあるしてけり。
- (2) 「年ごろ思ひつること、果たし侍りぬ。」
- (3) ほどよきほどにて出で給ひぬれど
- (4) 「このこと、試みてむ。」
- (5) 「ここをたちなむことも、あはれに悲しきに、
- (6) 行き通ふ所出で来にけり。
- (7) 庵なども浮きぬばかりになりぬれば
- (8) 「えい」といらくたりければ、
- (9) 今生ひたるぞ混じれる。
- (10) 心知れぬ人と言くりける歌、